

あの日の教訓を清見の防災へ

能登半島地震の現場から学ぶ 「当たり前」と「暮らし」を守る力



栗田さんの話真剣に耳を傾ける参加者のみなさん

7月8日(火)、きよみ館にて防災講演会を開催しました。

講師は、長年にわたり全国各地の被災地支援を続けられている、名古屋市NPO法人レスキューストックヤード代表理事を務める栗田暢之さん。

今回は、各町内会長や自主防災組織隊長等から構成する「清見地区防災対応委員会」のメンバー約40名が熱心に聴講しました。

防災に取り組む中で、重要なポイントは次のとおりです。

●**現地で見えた課題と工夫** 令和6年元日の能登半島地震の発災からわずか2日後には穴水町へ救助に駆け付けたという栗田さん。

現場ではインフラ面の困難に加え、高齢者の多い避難所に工夫が求められた。

●**共助の力と住民の知恵** 講演では、温かい食事を皆で準備したり、トイレ管理に住民が協力する様子など、支え合いの例が紹介されました。避難所運営ではスフィア基準に触れ、女性や子どもへの配慮、プライバシーや身体の不自由な方への個別対応が重要。

●**日頃の備えが命を守る** 犠牲者の多くが家屋の倒壊によるものであったため、自宅の耐震化や家具の固定など、**普段からの備え**が重要。

災害時に求められる「**気づく力**」「**整える力**」「**つなぐ力**」を地域全体で養うことが必要である。

●**一人ひとりができることを** この講演会を通じ、「自分の命は自分で守り、互いに助け合う」という防災の基本理念を共有しました。

参加者からは「支援の現場に立った人の話が聞けてよかった」「現場の声が心に響いた」といった感想も寄せられ、備えの意識が一層高まる機会となりました。



災害時のトイレ管理の工夫を実演



海の幸体感ツアーで 夏・満・喫！

7月12日(土)、富山市岩瀬浜で飛越交流事業「海の幸体感ツアー」が開催され、清見町からの参加者(大人28人・小学生13人)を含む100人が夏の海を満喫しました。

晴天と心地よい風に包まれ、高めの波が立つ中、地引網体験を行いました。

元気いっぱい綱を引いた子どもたちは、

カマスやスズキなど獲れた魚を分け合い、家族へのお土産にしました。

昼食にはお弁当に加え、地元の方が準備した温かい海鮮鍋が振る舞われ、潮風に冷えた体を癒しました。

また、「海の森づくり」では、松くい虫被害を受けた海岸林の再生に向け、クロマツの植樹も体験。

秋には、富山県側が清見町を訪れ、「源流の森づくり」の開催を予定しています。



清見町まち協だより

第125号
令和7年8月1日
清見町
まちづくり協議会
事務所：きよみ館
TEL 77-9516 (直通)



Instagram
はじめました！



今すぐチェック！

家庭の日は8月17日(日)です

りんご袋掛け作業

清見中学生による
りんご栽培体験②

袋掛けを通して広がる学び

7月4日(金)、まちづくり協議会が管理する果樹園で、清見中学校の2年生が「りんごの袋掛け作業」に取り組みました。

この作業は、病気や虫からりんごを守り、きれいな色や形に育てるための大切な工程です。生徒たちにとっては、農業のしくみを学ぶ貴重な体験となりました。



生徒たちは、大きく丸く育ったりんごを選び、針金入りの果実袋を使って一つずつ丁寧に袋をかけていきました。

真夏のような強い日差しの中で、生徒たちは冷たいペットボトルのお茶で水分を取りながら、こまめに休憩も挟んで安全に作業を続けました。

初めて袋掛けを経験する生徒も多く、最初は戸惑う様子もありましたが、少しずつ慣れて手際よく作業を進められるようになり、約800個のりんごに袋をかけることができました。

圓田泰暉さんは、「昨年体験した摘果作業より難しかったけれど、慣れると楽しく感じました」と話し、指導してくださった皆さんへの感謝の言葉を伝えていました。

今回は、10月に「寿シール貼り作業」を予定しています。



清見区長寿会 軽スポーツの集い

雨空に咲く笑顔の輪

6月26日(木)、「軽スポーツのつどい」が開催され、悪天候にもかかわらず約50名のみなさんが参加し、親睦を深めました。



総合順位			
順位	チーム名	順位	チーム名
優勝	Cチーム	準優勝	Dチーム
		3位	Eチーム

個人賞			
ハッスル賞	肥垣津 厚		
チャレンジ賞	梶垣 照美		
最高齢賞	国政 克祐		

ペタンク

会場：清見ドーム



総合順位			
順位	氏名	順位	氏名
優勝	東 春枝	3位	相田 雅博
		4位	石原 勝巳
準優勝	田尻 和夫	5位	阿礼 勝

グラウンド・ゴルフ

会場：清見グラウンド



ゲートボール

会場：清見ドーム

清見が誇る地域の宝 文化財保護の現場から

7月13日(日)、文化財委員と町内会の協力により、小鳥峠のミズバショウ群生地において、電柵周りの草刈りや生育を妨げる笹刈りなどの保全活動を行いました。

また、楢谷の竜馬石周辺でも草刈りを実施し、地域の貴重な史跡の美観維持と保護に貢献しました。

この活動により、今年も豊かな自然と歴史的遺産が守られました。



きよみ 8月23日(土)
夏祭り
 開場 16:30 ~ 閉場 20:30
 ウッドフォーラム飛騨広場
 雨天時：清見ドーム内

まちごと夏フェス!
 笑顔があふれる、ラインナップ
 ステージショー・盆踊り
 キッチンカーなど飲食バザー
 遊戯コーナー・夜の森の探検隊

そして夜空には、一瞬の魔法
打ち上げ花火
 この瞬間、みんなでシェアしよう

2025 **ご来場**
お待ちしております♪

清見診療所からのお知らせ
【8月休診日】
14日(木)・15日(金) 休診
 あとは暦どおり
☎68-2201

清見町 令和7年7月1日現在の人口

世帯数	865世帯	(+ 9)
男	1,074人	(△ 7)
女	1,081人	(△ 7)
総人口	2,155人	(△ 14)

(外国人含む)・()内は、昨年比

図書館だより

高山市図書館清見分館

- 開館時間 午前9時30分～午後9時30分
- 休館日 12日(火)・25日(月)
- スタッフ 月～金(祝日含む) 午後1時～午後5時
- 滞在時間 土・日 午前10時～午後5時

ブックスタートin 清見分館
開催日：9月6日(土)
時間：午前10時30分～11時
場所：高山市図書館 清見分館

1歳6か月児対象のブックスタート絵本の引き換えとおはなし会を行います。
 絵本の引き換えには高山市から配布された【引換券】と【母子手帳】が必要です。
 ※入場無料・申込不要です。くわしくは館内のポスター・チラシをごらんください。

出張おはなし会
 ●日時 8月2日(土) 午前10時30分～11時
 ●場所 きよみ館3階 わくわくルーム

★下記の日程で相談会を開催します

職	業	相	談
相談時間	8月8日(金)	13:00～15:00	
会場	きよみ館1階	1-1会議室	
人	権	・	行政相談
相談時間	8月10日(日)	13:00～15:00	
会場	きよみ館2階	2-5会議室	

お気軽にご相談ください

保育園だより

年長さん、夏の思い出！
おたのしみ会を開催しました



7月11日、保育園では年長児を対象に「おたのしみ会」を開催しました。朝からワクワクが止まらない子どもたち。最初は、人気の「ぴかぴか泥団子」づくり。手のひらで丁寧に丸め、光沢が出るまで磨き上げた団子に、みんなの集中力が光っていました。

お昼のおやつには、自分たちでシロップを選んで作る「かき氷」。冷たくてふわふわの氷に、笑顔がこぼれました。夜ごはんには、カニカマやきゅうり、ソーセージを使った細巻き作りにも挑戦。具材を酢飯にのせ、ノリでくるっと巻けば、特別な夕ご飯のできあがり！

そして日が暮れる頃、おたのしみ会のクライマックスが始まります。ちょっぴりドキドキの「肝試し」では、お友だちと手をつなぎながら勇気を出して進みました。最後は打ち上げ花火。夜空に広がる大きな光と音に歓声上がり、夏の夜のフィナーレにぴったりの思い出になりました。

子どもたちにとって、少し背伸びした特別な1日。楽しい経験を通して、また一歩お兄さん・お姉さんになった年長さんたちです。



清見の道 きれいに守る

町内会や地域団体による夏の環境美化活動

6月下旬から7月下旬にかけて、町内会や地域団体の皆さんが、道路沿いや河川で草刈りやゴミ拾いなどの環境整備にご協力くださいました。

写真は、7月9日(水)に清見区長寿会の皆さんが草刈りをされた様子です。

雑草やポイ捨てゴミは景観だけでなく、害虫発生の原因にもなります。

猛暑の中、汗を流しながら取り組んでくださった皆さんのおかげで、清見のまちは今年も美しい姿を保つことができました。



地域の力で清見のまちはすっきりと

高山消防署 清見出張所だより 『これからの時季に備えて』

【防災編 (台風対策)】

台風は、事前に備えることができる災害です。
 事前に出来る準備はしっかり整え、災害から身を守りましょう。

【普段からの備え】

- 自宅の屋根や窓の点検を行う。
- 側溝や排水口は掃除をして水はけを良くしておく。
- 家族又は近隣者でハザードマップを確認し、危険箇所、避難所までのルート、避難行動等を確認する。また連絡手段とその方法を話し合っておく。
- 非常用品の準備・確認を行う。
 (ライト・電池・貴重品・携帯ラジオ・食品・飲料水・救急薬品など)



【接近前の備え】

- 最新の気象情報・避難情報を確認する。
 (テレビ、ラジオ、インターネット等で最新の気象情報を確認する)
 (高山市メール配信サービスでは避難情報もお伝えします)
- 風で飛ばされそうな物は屋内へ移動させるか固定する。
- 自宅の屋根や窓の再点検を行い補強を行う。
- 浸水対策を行う。
 (対策方法：土のうやポリタンクを並べて 防水レジャーシートで包む)

【接近してからの心得】

- 用水路や川の見回りは絶対にしない。
- 屋外での作業は絶対行わない。

高山消防署 清見出張所
☎68-0099 FAX68-0098